

目 次

特集「アジアの金融市場の発展と統合」

—河合正弘 東京大学公共政策大学院特任教授 責任編集—

	ページ
序文	1

東京大学公共政策大学院特任教授／環日本海経済研究所代表理事・所長 河合 正弘

金融市場の量的・質的な発展： 指標化とマクロ経済的な意義 8

ポートランド州立大学経済学部学部長・教授 東京大学公共政策大学院特任教授／環日本海経済研究所代表理事・所長	伊藤 宏之 河合 正弘
I. はじめに	9
II. 金融市場の発展の量的・質的指標の構築	10
III. 金融市場の発展の量的・質的指標の図解	17
IV. 金融市場の発展・開放とマクロ経済パフォーマンス	22
V. まとめ	31

日本とアジアの金融市場統合 —邦銀の進出に伴うアジアの金融の深化について— 36

公益財団法人国際通貨研究所経済調査部長兼開発経済調査部長 公益財団法人国際通貨研究所経済調査部上席研究員 京都橘大学国際英語学部教授／公益財団法人国際通貨研究所客員研究員	矢口 満 山口 綾子 佐久間浩司
I. はじめに	37
II. 邦銀のアジア展開の経緯	37
III. 邦銀の買収・提携戦略とアジア金融の発展	46
IV. 結語	60

人民元の国際化に向けての課題 －中国・地域・グローバルという視点に基づく考察－ 65

株式会社野村資本市場研究所シニアフェロー 関 志雄

I. はじめに	65
II. 人民元の国際化は一日にしてならず	66
III. 「資本取引の自由化」という中国の視点からの考察	68
IV. 「通貨圏」という地域の視点からの考察	73
V. 「国際通貨体制」というグローバルの視点からの考察	79

ASEANの金融統合の可能性、そのリスク、および課題 88

アジア開発銀行研究所シニアエコノミスト Aladdin D. Rillo

I. はじめに	88
II. 金融統合の概要	89
III. アジアにおける金融統合の証拠	90
IV. ASEANの通貨・金融統合のためのロードマップ	94
V. ASEAN金融統合フレームワーク	101
VI. AEC 2025金融統合ビジョン	104
VII. 金融統合における課題とリスク	104
VIII. 結論：可能性と前進	106

アジアのインフラ投資ファイナンス 109

東京大学公共政策大学院特任教授 西沢 利郎

I. はじめに	110
II. アジアにおけるインフラ投資	110
III. アジアにおけるインフラ投資ファイナンス	115
IV. 官民連携（PPPs）の役割	119
V. インフラ投資ファイナンスにおける金融市場統合の意義	127
VI. 結語	128

**アジア債券市場の発展と課題
－市場を拡大させるためのポイント－ 133**

株式会社日本総合研究所調査部主任研究員 清水 聰

I. はじめに	133
II. アジア債券市場整備の目的と アジア債券市場育成イニシアティブ（ABMI）の成果	134
III. アジア債券市場の概況と課題	135
IV. 債券市場の発展要因	143
V. 各国債券市場の発展状況	146
VI. 今後の展望と課題	163

**東アジアにおける通貨金融面での安定に向けた取り組み
－独立したサーベイランス・ユニットAMROの設立と
　　残された課題－ 170**

元AMROシニアエコノミスト Akkharaphol Chabchitrchaidol

元AMROシニアコーディネーションオフィサー

(現 株式会社日本格付研究所社長特別補佐／アジア格付機関連合（ACRAA）会長) 仲川 聰
前AMRO所長／現 財務省財務総合政策研究所客員研究員 根本 洋一

I. 世界金融危機後の東アジアにおける地域金融協力の強化	171
II. AMROの立ち上げとサーベイランスの開始	176
III. AMROの国際機関化	180
IV. 国際機関化後のAMROの課題	184
V. おわりに	190